

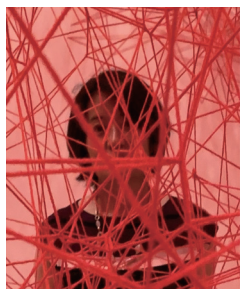
令和4年度 第4回

多治見市陶磁器意匠研究所 公開特別講義 vol.54

正村美里

岐阜県美術館 副館長兼学芸部長

「工芸の未来を考える — 多様な視点から」



正村美里プロフィール

- ◆岐阜県美術館学芸員として近現代の工芸、現代美術を中心に作品の収集、調査研究、企画展等を行う
- ◆2014～16年 岐阜県現代陶芸美術館 学芸部長
- ◆2016年～ 現職
他 名城大学非常勤講師
- ◆主な企画展等（記述のないものは岐阜県美術館にて開催）
 - 1992年「篠田桃紅 時のかたち」展
 - 1996年「今日の造形 10《地⇄人》鯉江良二展」
 - 1997年 開館15周年記念展「織部—いわゆるオリベイズムについて」
 - 2000年「陶の標—山田光展」
 - 2003年「Turning Point; Oribe and the Arts of 16th Century Japan」（織部—転換期の日本美術）展（メトロポリタン美術館・USA）
 - 2007年 開館25周年記念展「人間国宝 荒川豊蔵」
 - 2011年「伊藤慶二 こころの尺度」展
 - 2015年「本色共感 Traditional East Asian Ceramic Art」展（京畿道光州陶磁美術館・韓国）日本部門担当
 - 2021年「素材転生—Beyond the Material」展
- ◆他
 - ・『美の精華』シリーズ1（2017年4月～2018年3月）シリーズ4（2020年4月～2021年3月）監修（岐阜放送）
 - ・共著『陶の標—山田光』世界思想社教学社 2003年 等

11/24 Thu. 13:30-15:00

場所：多治見市陶磁器意匠研究所 講義室

聴講無料 要申込 ※外部聴講定員15名

多治見市陶磁器意匠研究所では、研究生向けの授業である特別講義を、市民の皆様に公開しています。令和4年度第4回は、岐阜県美術館副館長兼学芸部長の正村美里先生による特別講義を公開します。

※聴講には事前申込（外部聴講定員15名）が必要です。参加をご希望の方は、下記の問い合わせ先にお申込下さい。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により内容等は急遽変更する場合があります。開催状況については当所ホームページやSNSをご確認ください。

●お問い合わせ

多治見市陶磁器意匠研究所 人財育成グループ

〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77

TEL:0572-22-4731 FAX:0572-25-0983

E-mail: ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

URL: <https://www.city.tajimi.lg.jp/ishoken/index.html>